

# 広報いしかわ

Ishikawa Prefecture



北陸放送  
【ほっと石川】  
4月15日(土)PM5:00~5:15  
【いしかわ・金沢 風と緑の楽都音楽祭】

テレビ金沢  
【ぶんぶんセブン】  
4月9日(日)AM7:00~7:30  
【いしかわ・金沢 風と緑の楽都音楽祭】



北陸放送  
【県からのおしらせ】  
毎週火・金曜  
PM2:30頃(3分間)



毎週金曜日、お得で役に立つ情報を配信!!  
登録はこちらから  
https://ishikawa-mmag.com

ホームページ <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/> Eメール [e130500b@pref.ishikawa.lg.jp](mailto:e130500b@pref.ishikawa.lg.jp) 行政相談 ☎076(225)1100

# 個性、交流、安心のふるさとづくりを目指して



平成29年度当初予算  
一般会計  
5,321億2,400万円

## 石川の個性にさらなる磨きをかける

質の高い文化をはじめとする本県の個性にさらに磨きをかけるため、東京五輪に向けた「いしかわの工芸文化魅力発信・向上プログラム」の展開、東京国立近代美術館工芸館の移転整備や新県立図書館の整備を本格化させます。また、高い技術力を有するものづくり企業の集積を活かした学生の県内就職やUIターンの促進、農林水産業を含む産業の成長力強化などにも取り組めます。

- ① 県民文化スポーツ部の創設
- ② 東京国立近代美術館工芸館の移転整備
- ③ 東京オリンピックに向けた「いしかわの工芸文化魅力発信・向上プログラム」の展開
  - 東京国立近代美術館工芸館と連携した特別展の開催
  - 工芸の祭典「21世紀鷹峯フォーラム」の開催と連動した工芸文化の発信
  - 国際工芸サミット(仮称)の開催に向けた伝統工芸の魅力発信
  - 工芸の魅力に触れることができる多彩なイベントの通年開催
- ④ 茶屋文化、能楽文化の体験や「いしかわ・金沢 風と緑の楽都音楽祭」の開催など
- ⑤ 金沢城公園の魅力向上(鼠多門・橋の復元など)
- ⑥ 新たな県立図書館の整備推進
- ⑦ スポーツを通じた活力の創造
  - 選手強化や指導者育成などさらなる競技力向上に向けた検討
  - 東京オリンピック・パラリンピック合宿誘致の推進
- ⑧ UIターンの促進による人口の社会減対策
  - 学生の県内就職の促進(インターンシップの拡充など)



東京国立近代美術館工芸館の移転後の完成イメージ

- 移住の際の経済的負担の軽減を図る「いしかわ移住パスポート(1パス)」の創設
- 産業競争力強化に向けた高度専門人材の確保(企業の新規事業展開等のリーダーとなるUIターン人材雇用の際の人件費助成)



## ⑨ 地域を支える活力ある産業の創出

- 県内経済を支える強い産業基盤の構築
  - ・優れた基幹技術の内製化や加工領域の拡大による新分野進出に対する支援
  - ・IoTを活用した新製品開発・経営の効率化
- ものづくり産業と連携した農林水産業の収益力向上と高付加価値化の推進
- 特色ある県産農林水産物のブランド化の推進
- 新たな市場の獲得に向けた戦略的な海外販路開拓



## ⑩ 教員の資質・能力の向上(「教育センター」を「教員総合研修センター」に改組、教員のキャリアステージに応じた研修体制の構築など)

- 結婚を希望する男女への支援体制の強化
- 妊娠・出産と子育てに対する不安の解消(第2子世帯への支援を充実)
  - ・プレミアムパスポートの対象を第2子世帯に拡大
  - ・放課後児童クラブ利用料の原則無料化を第2子世帯に拡大
  - ・第2子以降の病児・病後児保育利用料の原則無料化

## 北陸新幹線を多面的に活用し、人やものの交流をさらに盛んにする

北陸新幹線の開業効果を多方面にわたり最大限活用し、人やものの交流をさらに盛んにしていくため、金沢港の機能強化、道路ネットワークの構築をはじめとする交流基盤の整備や、東京オリンピック・パラリンピックなどを見据えた戦略的な観光誘客に取り組めます。



### ① クルーズ・貨物両面での金沢港の拠点港化の推進

- 金沢港発着クルーズの拡大を踏まえた利用促進とさらなる誘致
- 拠点港化に向けた機能強化(みなと会館の改築による税関や出入国管理等を行う施設や待合施設の整備、50m道路からのアクセス向上、点在する上屋の集約、船だまりの埋立てによるふ頭の一体的な利用)

### ② 広域交流基盤整備の促進

- 北陸新幹線金沢・敦賀間の整備促進
- 道路網の整備促進(のと里山海道の4車線化や手取川架橋の整備など)
- 小松空港、のと里山空港の利用促進



### ③ 東京オリンピック・パラリンピックや敦賀延伸を見据えた誘客促進

- 新たな魅力づくりと満足度向上による石川ファンの拡大
  - ・JR・北陸三県連携による通年誘客キャンペーンの展開
  - ・首都圏、関西・中京圏、東北からの誘客促進
  - ・開業効果の県下全域への波及に向けた受け地の魅力づくり
- 東京オリンピック・パラリンピックを見据えた海外誘客の促進
  - ・北陸新幹線を活用した新たなゴールデンルートの普及
  - ・石川の本物の魅力を活かした富裕層誘客の促進



## 県民の安全・安心のさらなる確保

少子化対策や救急医療の充実を図るほか、ナホトカ号重油流出事故から20年、能登半島地震から10年の節目を迎え、災害から得た教訓を風化させることなく、地域防災力のさらなる強化に取り組めます。

### ① 結婚や出産の希望がかない安心して子育てできる社会づくり

- 結婚を希望する男女への支援体制の強化
- 妊娠・出産と子育てに対する不安の解消(第2子世帯への支援を充実)
  - ・プレミアムパスポートの対象を第2子世帯に拡大
  - ・放課後児童クラブ利用料の原則無料化を第2子世帯に拡大
  - ・第2子以降の病児・病後児保育利用料の原則無料化



### ② 医療提供体制の充実

- 県立中央病院の建て替え(平成30年1月初旬の開院)
- ドクターヘリ運航開始に向けた準備

### ③ 防災対策の充実強化

- 自主防災力向上に向けた防災士育成体制の強化(5年後の防災士・女性防災士の倍増、経験年数に応じた研修の実施)
- 白山火山防災対策の推進(登山届の提出を義務化する条例の制定など)